

増え続ける攻撃対象領域を把握・管理する方法（ASM） ～Recorded Futureの攻撃サーフェスインテリジェンス モジュールによる対策方法と画面イメージ～

● 主な内容

Recorded Futureを活用し、攻撃サーフェス管理プロセスを効率化する方法を紹介した資料です。

● こんな方へおすすめしている資料です

- ① 攻撃サーフェス管理（ASM）を導入、改善したい方
- ② 外部からみた自組織のリスクを可視化したい方
- ③ Recorded Futureの画面イメージを通して攻撃サーフェス管理の流れを知りたい方

● 目次

- ・ 経済産業省が「ASM（Attack Surface Management）導入ガイダンス」を発行
- ・ 攻撃サーフェスに関する課題
攻撃サーフェスの増加/未確認の脆弱性からの攻撃リスク拡大
- ・ 攻撃サーフェスマネジメント（ASM）に脅威インテリジェンスを用いるメリット
- ・ 攻撃サーフェスマネジメントを効率化する脅威インテリジェンス
- ・ 脅威インテリジェンスプラットフォーム「Recorded Future」の概要
- ・ 「Recorded Future」の攻撃サーフェスインテリジェンス
活用例/特長/画面イメージ
- ・ Recorded Futureによる攻撃サーフェスマネジメント（ASM） まとめ

無料ダウンロード